

平成 20 年 9 月吉日

報道関係者各位

加賀電子株式会社

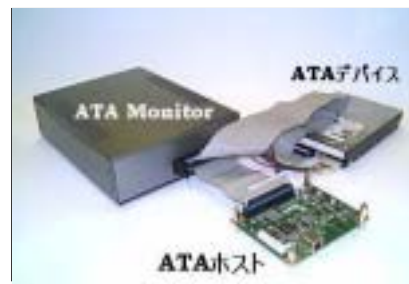
(東証一部:8154)

”検査機器は、部署に1台から開発者各自に1台へ”
加賀電子、“低価格”ATAバス解析用「バスモニタリング装置」を販売開始
～ 100%子会社の「ワークビット社」が開発～

加賀電子株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 塚本外茂久、以下、加賀電子)は、子会社で各種インターフェースの変換とストレージ制御の開発を行っている、株式会社ワークビット(本社:神奈川県大和市、代表取締役社長 岩部和記、以下、ワークビット)が開発に成功した、低価格バスモニタリング装置「ATA Monitor」(ATAモニタ)の販売を開始いたします。

【写真】「ATA Monitor」

～ 製品外観 ～



～ 接続イメージ ～

バスモニタリング装置は、主にデジタルテレビやパソコンメーカーの保守メンテナンス・受入検査部門などで、異常を起こしたハードディスクドライブの原因究明や正常な DVD ドライブの判別検査などを行うために使用するものです。従来品の価格は高額であったため、担当者レベルでの購入が比較的困難な状態ですが、このたびワークビットが開発をした「ATA Monitor」は、“必要な機能を手軽に”をコンセプトにした製品で、従来の測定器から機能を限定することにより低価格化を実現し、この度、加賀電子が定価 195,000 円(税別)にて販売を開始することとなりました。

加賀電子は、今後もワークビットをはじめとするグループ内に保持する高い技術開発力を活かしながら、あらゆるお客様のご要望のお応えする製品・サービスを提供してまいります。

主な本製品の特徴

- ・手軽さを追求したロープライスモデル(このためトリガ機能は有していません)
- ・1回の操作で最大 8M イベントの大容量記録を実現(標準で 128Mbyte のモニタ用メモリを搭載)
- ・ホストとデバイス間の接続を容易にするために、2つの ATA コネクタを標準装備
- ・操作 PC との接続に USB2.0 High Speed を採用
- ・便利で多機能な専用アプリケーションがイベントログの解析を強力にサポート

製品概要

本製品は、ATAバスから読み取ることができるコマンドやデータ、信号状態などをモニタし、内蔵メモリにバスの状態を記録します。また記録したバスの状態(イベントログ)を専用アプリケーション上に表示することにより、ファイルとして保存することも可能としております。

・製品スペック

対応 ATA 規格	PIO Mode 0 ~ 4 対応 Multi Word DMAMode 0 ~ 2 対応 Ultra DMA Mode 0 ~ 6 対応
モニタメモリ容量	128Mbyte
モニタ間隔	最小 12.5n sec
ATA コネクタ	40 ピン(39 ピン)オス コネクタ × 2
外形寸法	W160 × D210 × H55 (mm)
PC 接続	USB1.1 / USB2.0
定価(税別)	195,000 円

株式会社ワークビット会社概要

平成 17 年の営業開始以来、ストレージテクノロジーを中心とした LSI、並びに、その応用製品の設計・開発・販売を行っており、大手家電メーカーや PC 周辺機器メーカーに豊富な納入実績をもっております。平成 20 年 4 月 1 日より加賀電子グループとなり、ATA/ATAPI、SATA デバイスをターゲットとした設計、開発、検査等における動作確認や問題解析において、デバイスの検査を容易に行うことを支援してまいります。

本 社 : 神奈川県大和市中央一丁目1番2号 第2近藤ビル 5F

電話 : 046-261-3228 / FAX : 046-263-7876

資本金 : 2,000万円 (加賀電子 100%子会社)

代表者 : 代表取締役社長 岩部 和記

事業内容 : パソコン・周辺機器、オーディオ・デジタル家電、産業用機器、計測機器向け LSI 等の企画、開発、製造、販売、及び、これらに関連する委託開発

URL : <http://www.workbit.co.jp/>

このリリースに関するお問合せ先

加賀電子株式会社 (<http://www.taxan.co.jp>)

住所: 東京都文京区本郷 2 丁目 2 番 9 号 TEL: 03-4455-3139 / FAX: 03-3815-6762

営業推進事業部 販売促進第二部 担当 鳥生 裕司 (e-mail toriu@taxan.co.jp)